

仕 様 書

1. 業務名

第27回参議院議員通常選挙に伴う公営ポスター掲示場の製作、設置、保守管理、撤去及び処分業務

2. 業務内容

第27回参議院議員通常選挙に伴う公営ポスター掲示場の製作、設置、保守管理、撤去及び処分を行うもの。

3. 掲示場の設置数・日程等

(1) 設 置 数 183箇所（ただし、製作数は185枚）

(2) 設 置 場 所 《別紙1》一覧表のとおり

※詳しい設置場所については、契約締結後、受託者と打ち合わせる。

(3) 履 行 期 間 等 契約締結日から当該選挙期日の4日後まで

但し、各工程に関する期間は下記の通りとする。

・製 作 作 業 期 間 契約日から当該選挙の公示日の10日前まで（予定）

※業務開始時、速やかに「委託業務開始届」《別紙2》を手渡し又は郵送で香芝市選挙管理委員会事務局（以下、「委託者」という。）に提出すること。

・掲示場設置開始日 当該選挙の公示日の8日前から（予定）

・掲示場設置完了日 当該選挙の公示日の3日前まで

・保 守 管 理 期 間 設置完了日から撤去完了日まで

・掲 示 場 撤 去 期 間 当該選挙期日の翌日から
当該選挙期日の4日後まで

4. 掲示場の規格等

(1) 製作数 185枚（内2枚は、予備）

(2) 区画数 10区画

※区画数は入札告示日現在においては10区画を想定しており、立候補予定者数の状況により変更が生じた場合は、委託者の指示により同内容で履行するものとする。

(3) 規格等 ①高さ1,810mm程度、幅2,715mm程度
(掲示板は縦910mm程度、横2,715mm程度、板厚3.5mm)

②標準設置の場合の脚柱の数は2～3本とする。

(4) 材 質 【掲示板】《別紙3》

①アルミ、再生パルプ耐水ボード（STボード）又はこれと同等以上の強度、及び耐水性を有するもので古紙等を再利用したものとする。

②掲示場の設置から撤去までの間、屋外での日照や風雨等に耐え、倒壊及び色落ちや変形、ひび割れ等が発生しない強度を有すること。
また、これまで本業務と同種の使用実績において不具合のあったものは使用しないこと。

③糊、押しピン、両面テープでポスターの貼り付けが可能であること。

- ④裏面には、掲示板枠を《別紙3》のように木ネジ等で留めること。
ただし、ポスターを貼る区画内には、打たないように注意すること。

【掲示板枠、脚柱・控柱・杭】

①掲示板枠

断面30mm×30mm以上の角材

(杉又はこれと同程度以上の強度を有するもの。)

※再利用木材・ヒビ入りあるいは変色した木材は使用不可。

②脚柱・控柱

断面45mm×45mm以上の角材

(杉又はこれと同程度以上の強度を有するもの。)

※再利用木材・ヒビ入りあるいは変色した木材は使用不可。

③杭

断面50mm×50mm以上の角材又は直径50mm以上の丸太杭

(杉又はこれと同程度以上の強度を有するもの。)

※再利用木材・ヒビ入りあるいは変色した木材は使用不可。

※掲示場の設置から撤去までの間、屋外での日照や風雨等に耐え、
倒壊及び色落ちや変形、ひび割れ等が発生しない強度を有すること。
また、これまで本業務と同種の使用実績において不具合のあったものは使用しないこと。

(5) 印刷事項 《別紙3》参照

①表示欄：表題、設置者名、注意書き及び掲示場設置番号欄

区画欄：区画線及び区画番号(1から10) ※変更の可能性あり

②掲示板表面は白色で、区画線、区画番号、表題、設置者名、注意書き及び掲示場設置番号欄は黒色とし、雨等で流れ落ちたりしない素材で印刷するものとする。

③表示欄における字体は、ゴシック体とし、文字の大きさは、表題が一番大きく、その次に設置者名、注意書きとなるよう印刷すること。

④掲示場設置番号は、掲示場設置番号欄内に黒色の油性ペンなどの耐水性のあるものを用い、アラビア数字で明記すること。

⑤1区画の大きさは、区画線が縦・横それぞれ420mm以上(線内寸)として全て均一であること。また、区画線の太さについては10mmから20mmとし、均一であること。

⑥区画番号はアラビア数字で、字体はゴシック体とし、上下左右の余白を100mm以上確保した場所に印刷すること。

(6) 工法等 《別紙4》参照

設置場所の事情により、自立(杭あり)や既存の構築物に直接取り付け
る箇所(ガードレール・フェンス・ブロック塀等)もある。

【設置形態による分類数】

- | | |
|------------------------|------|
| ①自立(杭あり) | 21箇所 |
| (1箇所につき、杭は4本以上使用すること。) | |
| ②ガードレール固定 | 61箇所 |
| ③フェンス固定 | 90箇所 |
| ④その他 | 11箇所 |

※分類数は令和7年3月23日市議会議員一般選挙より参照。

※《別紙４》以外の工法については適宜、委託者と協議し、決定すること。なお、協議前に、設置場所の現地確認を行い、設置にあたって問題がないか調査の上、委託者に報告すること。

【各工法（１箇所）における最低限の脚柱数等】

①自立（杭あり）

脚柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さ 1810 mm程度)
・・・・・・・・ 2～3本

控柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さ 1810 mm程度)
・・・・・・・・ 2～3本

杭(断面 50 mm×50 mm以上の角材又は直径 50 mm以上の丸太杭、長さ 650 mmから 1200 mm程度)
・・・・・・・・ 4～6本

②ガードレール固定

脚柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さ 1810 mm程度)
・・・・・・・・ 2～3本

③フェンス固定

脚柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さ 1810 mm程度)
・・・・・・・・ 2～3本

④その他

脚柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さ 1810 mm程度)
・・・・・・・・ 2～3本

※一部の箇所は、脚柱に加えて以下も必要。

控柱(断面 45 mm×45 mm以上の角材、長さは設置場所の側溝による)
・・・・・・・・ 2～3本

※使用する材料等は設置形態により異なる。

※それぞれの材質は、「４．掲示場の規格等（４）材質」に記載の通りとする。

（７）設置上の注意

①作業時間は、午前９時から午後５時までとする。

②人、車の通行の妨げにならないように作業すること。

③設置作業開始前には、その旨を委託者に電話報告すること。その際、設置にかかる日数等についても併せて報告すること。また、全ての設置作業終了時にも、その旨を委託者に電話報告すること。

④設置期間中は、掲示場の倒壊防止はもちろんであるが既設構造物の倒壊防止措置に配慮すること。また、ブロック塀への直接のくぎ打ち等は避けること。

⑤掲示板枠材と脚柱等は脚柱毎に３箇所以上木ネジ等により強固に固定すること。
ただし、ポスターを貼る区画内には、木ネジ等は打たないこと。

⑥掲示板、脚柱並びに杭を取り付ける際は、番線若しくは同等品以上の結束具にて、設置期間中は強風雨に十分耐えるよう強固に補強すること。なお、委託者が補強を要すると判断する掲示板については、随時、委託者の指示する補強をすること。

⑦結束後の番線等の端部の余分な部分は切断して、切断面は折返し等により処理するよう注意すること。特に、公園や広場等に設置する場合には、脚柱付近に子どもが近づかないようロープやテープなどで脚部に囲いをする。

⑧脚柱を工作物件等（電柱、ガス管、上下水道管、電話ケーブル線、フェンス、ガードレール）に取り付ける場合は、損傷しないよう固定すること。また、脚柱を地面

に打ち込む際には水道管等の埋設物に十分注意すること。万一、設置時に周囲の構造物等に損害を与えた場合は、速やかに修繕等の対応を行うこと。

- ⑨掲示場の高さについては、ポスターの貼りやすさと見やすさに配慮し、掲示番の上端が設置場所の地面から1, 810mm程度の高さとなるように設置すること。また、掲示場の底部に泥はね等の汚れが付きにくいよう注意するとともに、交通の妨げにならないよう配慮すること。
- ⑩掲示板が樹木、電柱等により一部分も隠れることのないように設置すること。設置場所において、下草の刈り払い、樹木の枝払い等の必要があると判断される場合には、土地所有者又は管理者の承諾を得ること。
- ⑪作業する際は、交通誘導員を配置し、車両や歩行者の誘導をするとともに、安全に對して十分に注意すること。
- ⑫掲示場の傾斜設置は、設置場所の形状等やむを得ない場合以外は認めない。
- ⑬委託者から指定された場所、工法等を守って設置すること。ただし、現場の状況により、指定どおりに設置することができない場合は、受託者のみで判断せず、委託者と協議し、設置場所や工法の変更を行うこと。
- ⑭作業終了後は、速やかに撤収すること。

(8) 記録写真の提出

受託者は、設置完了後、各設置場所で以下の写真を撮影し、投票区、設置場所順に編集した写真を印刷して冊子等にしたものか、撮影した画像データをCDあるいはDVDに保存したもののどちらかを速やかに委託者に1部提出すること。

①近景（正面から掲示板印刷面の内容が分かるように撮影したもの）

②遠景（少し離れた所からポスター掲示場及びその周囲の様子もわかるように撮影したもの）

※提出を受けた写真は、以後の選挙の際に掲示場の設置方法等の参考として委託者から他の委託先等に提供できるものとする。

※設置終了後に、委託者より位置や設置方法等の修正を求められた場合は、速やかに対応すること。また、修正後の掲示場の写真を撮影したものも上記のどちらかの提出方法にならない委託者に提出すること。

5. 保守管理

- (1) 掲示場の保守管理期間は、掲示場を設置した日から撤去が完了する日までとする。
- (2) 設置期間中、掲示板が風雨等で倒壊するなどの異常が生じたときは、委託者からの連絡後3時間以内に掲示場の補修（掲示板の交換・新規設置を含む。）に対応できるよう、常に出動体制を確保しておくこと。なお、立候補者のポスターが掲示板に貼られている場合は指示なく触れないこと。
- (3) 異常な天災やいたずらにより発生した修理費については、別途委託者と協議することとする。
- (4) 交通その他の事情により掲示場を移設する必要があるときは、速やかに移設すること。その際の費用は、受託者の負担とする。
- (5) 契約期間中は、曜日等にかかわらず、委託者から連絡が取れる体制を常に整えておくこと。特に、受託者の休業日等における体制については留意すること。
- (6) 休業日等における連絡先（担当者及び電話番号）を、あらかじめ委託者に提出すること。

6. 撤 去

- (1) 撤去は、選挙期日の翌日（月曜日）から選挙期日の4日後（木曜日）までに行う

こと。

- (2) 受託者は、掲示板の他、設置に使用した全てのものを回収し、受託者の責任において適正に処分すること。
- (3) 掲示板面については、再利用することとし、リサイクル処理事業所に搬入したこと等を証する書類を提出すること。
- (4) 杭を引き抜いた穴は土砂での埋め戻しする等、徹底の上、設置場所を原状に復すること。また、設置に使用した針金や釘等金属類についても完全に撤去すること。
- (5) 委託者の指定した箇所については、その所有者に撤去報告するとともに、その確認を得ておくこと。
- (6) 撤去完了後は速やかに「委託業務完了届」《別紙5》を手渡し又は郵送で委託者に提出すること。
- (7) 立候補の届出をする者が定数を超えない等の理由により、無投票となった場合におけるポスター掲示場の撤去は、原則として、公示日の翌日から公示日の4日後までに行うこと。ただし、委託者が別に期間を指定する場合は、その期間において行うこと。

7. その他

- (1) 受託者は、選挙を公正かつ適正に執行しようとする法の趣旨を十分理解・認識した上で委託業務にあたること。掲示場の設置の仕方に適切を欠いた場合や、とりわけ設置完了の遅滞の場合には、選挙無効の原因となり重大な結果を招くことになるので特に留意すること。
- (2) 各種作業については、通行中の人や車両等に支障の無いよう十分注意すること。また、受託者は、掲示場設置場所の土地所有者や管理者、近隣住宅民等と良好な関係を保つよう誠実に努めること。
- (3) 天災地変、委託者の責に帰する場合やその他やむを得ないと認める場合を除き、委託業務の実施にあたり、受託者が第三者に損害を与えたときは、その賠償の責任を負うとともに自ら紛争の処置をすること。受託者は、この賠償義務を補填するため、損害賠償責任保険に加入するものとし、保険契約を締結した後遅滞なく加入保険証の写しを委託者に提出すること。
 - ・保証期間 設置開始日から撤去完了日まで
 - ・補填限度額
 - 対人賠償 1名につき 50,000,000円
 - 対人賠償 1事故につき 200,000,000円
 - 対物賠償 1事故につき 5,000,000円
- (4) 台風接近時など、災害等による掲示場の損壊が予想される場合には、市内の全域または一部地域の掲示場の撤去時期の前倒しや、掲示板の一時撤去及び再設置等を指示する可能性がある。その際は、速やかに対応すること。
- (5) 前項までの当仕様書の記載事項に係ることは、すべて委託業務の範囲内とし請負金額の増減はしない。ただし、以下の場合においては、必要に応じ協議の上、変更契約を締結するものとする。
 - ・契約後に大幅な仕様の変更があった場合
 - ・災害等により多数の掲示場に損傷が発生した場合
 - ・災害等の恐れにより多数の掲示場の一時撤去及び再設置を実施した場合
- (6) 支払いについては、全ての委託業務が終了し、受託者が履行確認を受けた後、請求のあった日より30日以内に支払うものとする。
- (7) 受託者は作業員等の雇用条件や賃金の支払い状況、作業環境については十分に把握し、適正な労働環境を確保しなければならない。なお、賃金の支払い状況にお

いて、従事者から未払い等の申し出があり、委託者が必要と認める場合は、その状況を確認できる資料を提出するものとする。また必要に応じ、労働基準監督署等の関係機関へ照会、通報することができるものとする。

- (8) 受託者は、本業務で取り扱う情報には個人情報並びにその他機密とすべき情報が含まれていることを理解し、適正な取り扱いを行える管理体制を整え、維持しなければならない。また受託者は委託者の許諾もしくは裁判等の正当な理由がなくしては、本業務に関して知り得た情報及び成果について他に漏らす、もしくは流用できないものとする。
- (9) 一旦受注した場合は、委託者が指示した場合を除き、必ず契約完了を確約することとし、いかなる理由があっても業務日程の遅れ等によって委託者に一切迷惑をかけること。
- (10) その他、予定される当該選挙の選挙期日の変更等により、各作業期間に変更が生じる場合、また、本仕様書に定めのないものについては、その都度、双方協議のうえ定める。協議については、可能な限り早期に申し出る等、業務に支障が生じないよう配慮すること。